



津山工業高等専門学校校報

第164号

令和5年12月19日発行

(令和5年8月1日～令和5年11月30日)

目次

校内諸規則

◎津山工業高等専門学校スタートアップ教育環境整備事業ワーキンググループ 内規の制定	2
◎津山工業高等専門学校入試広報ワーキンググループ内規の制定	2
◎津山工業高等専門学校国際寮の運用に関する内規の一部改正	2
◎津山工業高等専門学校短期留学生受入に関する内規の制定	3

人事異動	3
------	---

主要日誌	4
------	---

諸報

○公開講座「夏休み科学教室」	6
○第1回津山市IoTラボイベント	6
○2023韓日共同高等教育留学生交流プログラム	6
○オープンキャンパス2023	6
○台湾国立聯合大学専門研修	6
○第58回全国高等専門学校体育大会	6
○第30回全国高等専門学校将棋大会	7
○インドネシア海外企業インターンシップ	7
○2023年カナダホームステイプログラム	7
○4年次編入学者選抜	7
○津山高専技術交流プラザ会員企業訪問	7
○ワークライフバランス研修会	8
○全校集会	8
○寮生総会	8
○留学生と語る会	8
○寮生会役員認証式	8
○寮生指導者研修会・寮務委員と寮生会との懇談会	9
○第2回津山市IoTラボイベント「地域課題解決アイデア・コンテスト」	9
○専攻科校外実習報告会	9
○入試説明会	9
○保護者懇談会	9
○グローバルリーダー育成塾	9
○学校説明会	10
○第2回FD研修会	10
○寮生バスケットボール大会	10
○秋季校内スポーツ大会	10
○第34回全国高等専門学校プログラミングコンテスト	10
○第3回先端技術特別講義	11
○授業公開・授業参観	11
○寮生教養講座	11
○学生アンバサダー（日本事情教材製作グループ）の合同試作品発表会	12

○第四ブロック留学生合宿	12
○アイデア対決・全国高等専門学校ロボットコンテスト2023中国地区大会	12
○津山高専技術交流プラザ・津山商工会議所合同産学連携交流会	13
○救急処置実技講習会	13
○北辰寮防災訓練（地震対応）	13
○3年生合宿研修	13
○第39回中国地区高等専門学校英語弁論大会	13
○創立60周年記念植樹式	13
○中学生向け進路相談会	14
○第59回弥生祭	14
○寮生保護者連絡会・北辰寮後援会役員会	14
○防災訓練	14
○「おかやまテクノロジー展（OTEX）2023」を見学	14
○公益財団法人マツダ財団研究助成の贈呈訪問	14
○第59回中国地区高専体育大会（冬季大会・ラグビーフットボール）	15
○第3回FD研修会	15
○普通救命講習Ⅰ	15
○永年勤続者表彰式	15
○中国地区高等専門学校総務課長会議	15
○寄附金	16

校内諸規則

◎ 津山工業高等専門学校スタートアップ教育環境整備事業ワーキンググループ内規の制定

- 1 制定番号 内規第1号
- 2 内規の名称 津山工業高等専門学校スタートアップ教育環境整備事業ワーキンググループ内規
- 3 制定年月日 令和5年4月21日
- 4 制定者 津山工業高等専門学校長 岩佐健司
- 5 制定理由 スタートアップ教育環境整備事業ワーキンググループを置き、その組織及び運営等に関し必要な事項を定める。

◎ 津山工業高等専門学校入試広報ワーキンググループ内規の制定

- 1 制定番号 内規第2号
- 2 内規の名称 津山工業高等専門学校入試広報ワーキンググループ内規
- 3 制定年月日 令和5年6月14日
- 4 制定者 津山工業高等専門学校長 岩佐健司
- 5 制定理由 入試広報ワーキンググループを置き、その組織及び運営等に関し必要な事項を定める。

◎ 津山工業高等専門学校国際寮の運用に関する内規の一部改正

- 1 改正番号 内規第3号
- 2 内規の名称 津山工業高等専門学校国際寮の運用に関する内規
- 3 改正年月日 令和5年7月19日
- 4 改正者 津山工業高等専門学校長 岩佐健司

5 改正理由 短期留学生の寄宿舍等に関する申合せの制定に伴い使用料について見直す。

◎ 津山工業高等専門学校短期留学生受入に関する内規の制定

- 1 制定番号 内規第4号
- 2 内規の名称 津山工業高等専門学校短期留学生受入に関する内規
- 3 制定年月日 令和5年7月19日
- 4 制定者 津山工業高等専門学校長 岩佐健司
- 5 制定理由 短期留学生の受入について必要な事項を定める。

人事異動

校内のみ

校内のみ

主要日誌

- | | |
|-----------|--|
| 8月2日 | 臨時学生生活委員会 |
| 3日 | 教員会議（臨時） |
| 8日 | 教務委員会 |
| 11日 | 閉寮・閉寮点検 |
| 14日～9月19日 | 夏季休業 |
| 16日 | 臨時開寮開始 |
| 17日～21日 | 4年次編入願書受付 |
| 18日～19日 | オープンキャンパス2023 |
| 19日～31日 | 第58回全国高等専門学校体育大会 |
| 20日 | 臨時開寮終了 |
| 21日～25日 | 安全衛生委員会（メール会議） |
| 23日～25日 | 第30回全国高等専門学校将棋大会 |
| 9月1日 | 編入学（4年次）試験，入学試験委員会 |
| 6日 | 教務委員会 |
| 7日 | 編入学（4年次）合格発表 |
| 8日 | 中国地区コンソーシアム運営会議（オンライン） |
| 10日 | 開寮 |
| 11日 | 企画会議 |
| 11日～15日 | 特別補習期間（1～5年生） |
| 12日 | 運営会議，教員会議，ワークライフバランス研修会 |
| 13日 | 専攻科運営委員会 |
| 14日 | 国際交流センター運営委員会，学生生活委員会，寮務委員会 |
| 19日 | 後期部屋替え |
| 19日～22日 | 安全衛生委員会（メール会議） |
| 20日 | 全校集会，寮生総会 |
| 21日 | 留学生と語る会 |
| 22日 | 寮生会役員認証式 |
| 25日 | 企画会議，寮生指導者研修会・寮務委員と寮生会との懇談会 |
| 28日 | 校外実習・長期インターンシップ報告会
（専攻科電子・情報システム工学専攻） |
| 29日 | 校外実習・長期インターンシップ報告会
（専攻科機械・制御システム工学専攻） |
| 10月2日 | 入試説明会（津山） |
| 3日 | 入試説明会（岡山） |

5日	入試説明会（笠岡）
5日～6日	地域共同テクノセンター運営委員会（メール会議）
7日	保護者懇談会，学校説明会（津山）
8日	保護者懇談会，学校説明会（岡山）
10日	FD研修会，教育システム点検委員会， 寮生バスケットボール大会（10～12日）
11日	広報委員会，秋季校内スポーツ大会
14日～15日	第34回全国高等専門学校プログラミングコンテスト
16日	企画会議，授業参観日
16日～20日	授業公開週間
17日	安全衛生委員会，教務委員会，学生生活委員会，寮生教養講座
19日	寮務委員会
20日	海外研修帰国報告会
22日	アイデア対決・全国高等専門学校ロボットコンテスト2023中国地区大会
24日	運営会議，北辰寮救急処置実技講習会， 北辰寮防火避難訓練（地震対応）
24日～27日	国際交流センター運営委員会（メール会議）
25日～26日	臨時学生生活委員会（メール会議）
26日～27日	3年生合宿研修
27日	臨時寮務委員会
27日～28日	第39回中国地区高等専門学校英語弁論大会
27日～31日	総合支援センター運営委員会（メール会議）
30日	企画会議
31日	専攻科運営委員会
11月4日	津山高専創立60周年記念植樹式
4日～5日	中学生向け進路相談会，第59回弥生祭
5日	弥生祭・学寮見学，寮生保護者連絡会・北辰寮後援会役員会
7日	防災訓練
10日～15日	企画会議（メール会議）
10日～17日	地域共同テクノセンター運営委員会（メール会議）
11日～12日	第59回中国地区高専体育大会（冬季大会・ラグビーフットボール）
14日	学生生活委員会
14日～21日	国際交流センター運営委員会（メール会議）
15日	専攻科運営委員会
15日～21日	後期中間試験
16日	FD研修会
17日～20日	総合支援センター運営委員会（メール会議）
20日	教員会議（臨時），普通救命講習Ⅰ，臨時学生生活委員会
20日～24日	安全衛生委員会
21日	永年勤続者表彰式，教務委員会
22日	寮務委員会
24日～12月1日	地域共同テクノセンター運営委員会（メール会議）
27日	企画会議
28日	運営会議，教員会議
29日	全国植樹祭プレ植樹&木育プロジェクト， 中国地区高等専門学校総務課長会議，海外研修キックオフミーティング

諸 報

○公開講座「夏休み科学教室」

8月5日（土）～6日（日）に、本校で公開講座「夏休み科学教室」を開催した。

約470名の応募者のなかから、抽選により当選した200名の方が受講し、保護者を含めると400名以上の方が本校を訪れた。

参加した小中学生は、先生の話真剣に聞きながら、竹とんぼや電子オルゴール、イルミネーション地球儀やイライラ棒などを製作した。

○第1回津山市IoTラボイベント

8月8日（火）に、第1回津山市IoTラボイベントが開催された。

このイベントでは、地域課題解決ミニ・セミナーや最新の5Gソリューションが体験できるイベントが開催され、多くの学生が来場した。

○2023韓日共同高等教育留学生交流プログラム

8月17日（木）～9月4日（月）にかけて、韓国の永進専門大学校で韓日共同高等教育留学生交流プログラムが行われ、本校からは、学生4名が参加した。

研修中は、午前は韓国語の授業、午後はIT、機械、観光に分かれて専門の講義を受けた。

韓国伝統芸能の鑑賞、釜山市内の視察、ソウルの世界文化遺産の視察なども実施され、韓国文化について理解を深めた。

○オープンキャンパス2023

8月18日（金）～19日（土）の2日間にわたってオープンキャンパス2023を開催し、約1,000名の中学生・保護者等の参加があった。

概要説明の後、系の展示見学、体験コーナーが開催された。体験コーナー終了後は、ロボコン、エコランカー、システム研究や、校内施設の自由見学が行われたほか、相談コーナーでは各系の概要や学生生活、部活動等に関する質問があり、本校について理解を深めてもらった。

○台湾国立聯合大学専門研修

8月19日（土）～9月2日（土）にかけて、台湾国立聯合大学専門研修に学生2名とタイ留学生1名が参加した。

本研修は、実践的な英語運用能力の向上および文化、国際コミュニケーションについて学ぶことを目的に実施され、中国語授業、専攻に合わせた研究室配属、文化交流等が行われた。

○第58回全国高等専門学校体育大会

中国地区大会を勝ち抜いた陸上競技部、卓球部、柔道部、テニス部、水泳部が参加した。

期 間：＜夏季＞競技ごとに異なる

成 績：下記のとおり（第3位以上のもの）

陸上競技 ＜令和5年8月26日（土）～27日（日）＞

（男子）

4x400mR 第3位 西尾 孔（5-C）、竹内脩斗（5-M）、土居积晏（3-E）、
横内倅大（2-S）

（女子）

200m 第2位 宗元早矢（5-S）
4x100mR 第3位 赤木りこ（5-E）、宗元早矢（5-S）、植木かなた（3-E）、
江見 心（3-S）

卓球競技 <令和5年8月19日(土)～20日(日)>
(男子)
個人シングルス 優勝 鈴木慎也(5-M)

柔道競技 <令和5年8月19日(土)～20日(日)>
(男子)
団体 第3位
個人無差別級 第3位 勝浦歩夢(3-E)
(女子)
個人57kg級 第2位 根本菜羽(1年)

テニス競技 <令和5年8月29日(火)～31日(木)>
(男子)
個人シングルス 第3位 青木佑仁(2-S)
個人ダブルス 第3位 福原昂生(5-M)・青木佑仁(2-S)

○第30回全国高等専門学校将棋大会

8月23日(水)～25日(金)に、第30回全国高等専門学校将棋大会が、岐阜県のじゅうろくプラザにて開催され、本校からは5名の学生が出場した。

個人戦には144名のエントリーがあり、有段者も多くいる中で、本校の土山君が1年生ながら健闘し優勝した。

【個人戦】優勝 土山 泰輝 総合理工学科 1年2組

○インドネシア海外企業インターンシップ

8月26日(土)～9月10日(日)にかけて、インドネシアブカシ市にあるPT. IKOMA ECHO ROBOTECH INDONESIAでの海外企業インターンシップに専攻科生1名が参加した。

2週間の実習期間で、現地の社員の方の指導を受けながら産業用機器に使われるPLC制御のプログラミングに取り組んだ。

○2023年カナダホームステイプログラム

8月26日(土)～9月11日(月)にかけて、カナダのバンクーバーでホームステイプログラムが行われ、学生21名が参加した。

学生がそれぞれのホストファミリー宅に滞在し、現地の文化や生活を経験することをはじめ、Regent Christian Academy(現地高校)での、英語の語学研修とキャリアプランニング研修などのアクティビティを行った。

○4年次編入学者選抜

9月1日(金)に、令和6年度編入学者選抜を実施した。電気電子システム系2名、情報システム系2名の志願者があり、学力検査と面接に挑んだ。

合格発表は9月7日(木)に行い、電気電子システム系1名、情報システム系1名の合格を発表した。

○津山高専技術交流プラザ会員企業訪問

9月7日(木)および9月13日(水)に、つやま産業支援センターおよび津山高専の教職員が、津山圏域外のプラザ企業の理解を深めることを目的として、津山高専技術交流プラザ会員企業訪問を行った。

今回見学した企業は9月7日(木)に「岡山村田製作所株式会社」「日本ゴア合同会社」の2社、9月13日(水)に「萩原工業株式会社」の1社である。

岡山村田製作所株式会社では、携帯電話、薄型TV、ビデオカメラなどのエレクトロニクス機器に欠

かせない電子セラミック部品の製造を行っている。工場見学では、本校出身者の多くが配属される保存の現場を案内していただいた。見学の途中では本校OBと本校教職員との間で久々の再会を懐かしむ場面もあった。

日本ゴア合同会社では、対液体防護性と透湿性を備えファブリティクス製品や人工血管等のメディカル製品を製造しており、本校OBの案内で普段目にするのでできない装置や、製造の行程を見学することができ、大変有意義な時間となった。

萩原工業株式会社では、主力製品であるブルーシートの製造工程について原料から製品になるまでを見学した。また、使用済のブルーシートを回収・洗浄して新たな製品を製作する装置や、この春新卒で就職した本校卒業生から現在の様子と仕事のやりがいについて話を聞いた。

○ワークライフバランス研修会

9月12日（火）に、教職員向けの研修として、ワークライフバランス研修会を実施した。

本研修では、社会保険労務士事務所ファイブローズ代表社員の中西由美香氏を講師として招き、「ワークライフバランス研修～仕事の生産性向上と効率UP～」というテーマで講演いただいた。

講演では、「働き方改革」における日本の現状、ワークライフバランスという言葉に関する一般的なイメージと本来の意味の違い、その実践方法、そして実際の業務における時間管理や効率向上のための取り組み方など、さまざまな事柄について解説が行われた。

○全校集会

夏休み明けの9月20日（水）に、夏季休業中の個人中心の生活を学校での団体生活に切り替えるため、本科生を集めて全校集会を実施し、校長訓話のほか、3主事から連絡や報告があった。

○寮生総会

9月20日（水）に、寮生総会及び寮生会役員認証式を実施した。

まず行われた寮生総会では、寮生会長をはじめとする寮生会三役から就任の挨拶があったのち、選挙管理委員長から寮生会副三役の選挙結果の報告があり、新任の副三役から就任の挨拶があった。

次に、新任の寮生会各委員長の挨拶があり、その後寮務主事から寮生活における注意事項や周知事項などが話された。

総会後に引きつづき行われた寮生会役員認証式では、新任の各委員長に寮務主事から認証書が手渡され、これからの活動に対する期待と激励の言葉があった。

○留学生と語る会

9月21日（木）に、留学生と語る会を実施した。

本行事は、今年度入寮した寮生と留学生間の交流のきっかけとして行われている行事である。

寮生会長が司会進行及び開会あいさつを行い、5カ国の留学生が順番にパワーポイントを用いて出身国の紹介を行った。

民族や言葉、有名な観光地などが紹介されたり、食文化に特化して紹介するなど、留学生は創意工夫して発表していた。

発表後の質疑応答では、1年生を中心に多くの質問があり、それぞれの国への理解を深める有意義な会となった。

○寮生会役員認証式

9月22日（金）に、寮生会三役・副三役（会長・書記・会計）および各委員長の認証式が、会議室にて行われた。

岩佐校長より下記の6名に認証書が手渡された。

寮生会長	先進科学系4年	坂上 蒼太
会計	電気電子システム系4年	北 和晃
書記	機械システム系4年	山田 慶二

副会長	先進科学系3年	妹尾 匠真
会計補佐	情報システム系3年	中島 颯太
副書記	情報システム系3年	息 啓大

岩佐校長から、寮生会三役・副三役に向けて、学生寮は高専の大きな特徴の一つであり、寮生会役員として活動したことは今後の人生に役に立つと思うので、活躍してもらいたいとの激励の言葉があった。

○寮生指導者研修会・寮務委員と寮生会との懇談会

9月25日（月）19時40分から、国際寮1階のラーニングスペースにて、寮生指導者研修会および寮務委員と寮生会との懇談会を行った。

寮生会からは、後期から就任した三役・副三役・各委員会委員長のほか、指導寮生が出席した。

寮生指導者研修会では、指導寮生による下級生の指導方法などについて話し合い、北辰寮の今後にふさわしい指導方法を目指し、多くのアイデアや意見が交わされた。

引き続き行われた寮務委員と寮生会との懇談会では、平素の寮運営上の改善点やルールの見直しについて意見が交わされた。

会の後、寮生会幹部会が行われ、寮生同士で未解決の課題解決に向けた議論が行われた。

○第2回津山市IoTラボイベント「地域課題解決アイデア・コンテスト」

9月26日（火）に、5Gをテーマとして、本校の学生が地域課題解決のアイデアを競うアイデアソンが開催された。

学生、教職員、地元企業から多くの聴講があり、「地産地消」「観光促進」「郷土愛」などの地域課題をドローンやAI、仮想空間など最先端の技術を用いて解決を図る参加学生の斬新なアイデアに審査員・聴講者の方々は聞き入っていた。

○専攻科校外実習報告会

9月28日（木）に電子・情報システム工学専攻、29日（金）に機械・制御システム工学専攻の校外実習報告会を行った。知識を深めたり、研究能力の向上を目指したり、地域社会との連携を深めたりすることを目的として、校外実習を行うことを専攻科では義務付けており、企業や大学等の協力を得て夏季休業期間中にさまざまな体験や学習をした。

○入試説明会

10月2日（月）～5日（木）にかけて、次の日程で入試説明会を開催した。塩田教務主事から令和6年度学生募集要項に基づき、概要などについて説明が行われた。

10月2日：津山（津山工業高等専門学校 多目的ホール）

3日：岡山（ピュアリティまきび）

5日：笠岡（サンライフ笠岡）

○保護者懇談会

10月7日（土）～8日（日）に、津山高専と岡山大学を会場に保護者懇談会を開催した。保護者の皆さまには、学級担任との個別面談を行っていただくとともに、3主事、専攻科長及びキャリア教育委員から学校での取り組みなどの説明を行う全体会にも参加していただいた。

また、全体会での質疑応答やアンケートで指摘された点は、今後の教育、学生生活などの活動を改善するにあたり貴重な意見となった。

○グローバルリーダー育成塾

岡山県青少年教育センター（旧閑谷学校）において、10月7日（土）～8日（日）の1泊2日の日程でグローバルリーダー育成塾を開催した。

今年は4年ぶりの対面での開催で、中国地区の高専から13名（3高専）の学生が参加した。

この研修は、高専生同士での英語を交えた交流を通じ、グローバルに活躍できる技術者としての素養を身につけることを目的として実施している。

研修期間中、参加学生は、岡山大学GDPの有志学生さんで構成された「The World Kitchen」の講演、備前焼作家の赤井夕希子先生による講演・備前焼体験教室、特別史跡旧閑谷学校での講堂学習等、貴重な経験を得た。

○学校説明会

10月7日（土）～8日（日）に、津山高専と岡山大学を会場に中学生とその保護者を対象とした学校説明会を開催した。説明会では3主事が津山高専の概要や学生生活、寮生活、入試情報を説明した。また、津山会場では平田後援会長に、岡山会場では石川北辰寮後援会長に講演いただき、在学生保護者の生の声を伝えることができた。多くの皆様から活発な質疑応答もあり、本校を理解していただく良い機会となった。

○第2回FD研修会

10月10日（火）15時30分から、令和5年度第2回FD研修会を開催した。

本校では、今年度の年間テーマを「本校の教育・活動の現状と将来に関して」として、FD研修会を計画している。

第2回となる今回は、先進教育賞受賞者講演が行われ、津山高専の先進教育各賞を受賞した4名の教職員により、先進教育に関する各分野での顕著な業績や活動についての説明や今後に向けた課題提示などがあり、教育の質的向上を図るための講演となった。

講演者

- | | | | |
|--------------|-----------|-------|------|
| 1. 先進教育研究指導賞 | 電気電子システム系 | 西尾 公裕 | 教授 |
| 2. 先進教育論文賞 | 先進科学系 | 谷口 圭輔 | 准教授 |
| 3. 先進教育支援貢献賞 | 機械システム系 | 加藤 学 | 教授 |
| 4. 先進教育支援貢献賞 | 技術部 | 小林 るみ | 技術職員 |

○寮生バスケットボール大会

10月10日（火）～12日（木）に、寮生バスケットボール大会が開催された。

各寮棟各階の寮生などでチームを組み、トーナメント戦を行った。

最後までボールを追いかける姿や、敵味方問わずお互い声をかけあう姿など、寮生の熱や絆が感じられた大会だった。

本大会でさらに深めた絆を今後の寮や学校生活に活かしてくれると思う。

○秋季校内スポーツ大会

10月11日（水）に、秋季スポーツ大会を実施した。

今回実施された競技は、サッカー、バスケットボール、ドッジボール、リレー。これらの競技には、本科および専攻科の学生がクラスごとに出場した。

当日は秋晴れの中、各競技とも白熱した試合が展開された。

○第34回全国高等専門学校プログラミングコンテスト

10月14日（土）～15日（日）に、第34回全国高等専門学校プログラミングコンテストの本選が福井県のサンドーム福井にて開催された。

本校システム研究部は予選を通過した課題部門と、競技部門の合計8名が参加した。概要は以下のとおり。

【課題部門】 オンラインで生み出す新しい楽しみ

作品名：NABASE

メンバ：鈴木冬馬（4M），瀬良瑞葉（4C），森中智己（4C），

石原希光 (2C) , 満 瑛洋 (2C)

概 要 : オンラインゲーム環境で、対面型イベントのような
会場のざわめきや拍手・声援などの雰囲気等を提供

結 果 : さくらインターネット企業賞 受賞
学生交流企画 (名刺交換) 企業部門 入賞
学生交流企画 (名刺交換) 学生部門 入賞

【競技部門】「決戦! n乗谷城」オンライン対戦型陣取り合戦

チーム : 森忠正の争乱

メンバ : 横浦宏一 (4C) , 撰 咲汰 (2C) , 山下珂徳 (2C)

概 要 : 人力で最適な戦略を入力!

結 果 : 最終順位 : 55チーム中17位 (ベスト32)

○第3回先端技術特別講義

10月16日 (月) に、合併教室で、専攻科の第3回先端技術特別講義がボランティアレクチャーとして実施された。

講師は株式会社トーカロイホールディングスと株式会社トーカロイMTGの方で、次のテーマで講演した。

「超硬合金と精密加工、金型業界について」

株式会社トーカロイホールディングス 濱野 浩二 様

株式会社トーカロイMTG 高山 知士 様

はじめに濱野様から、企業概要・事業内容のご説明をいただいた。

超硬合金の素材から加工までを一貫して製造していること、素材開発によって受注生産に応じていること、コア技術である高精度な製造技術を有していることがトーカロイMTGの強みであることのご紹介をいただいた。

その後、高山様からは、粉末冶金法を用いた超硬合金の製造の工程について、また炭化タングステンとコバルトの組成比率や炭化タングステン粒子の大きさを操作して硬さとじん性などの材料特性をコントロールすることで客先の求めに応じて超硬合金の素材開発をしていることについて、クイズを交え、具体的にご説明いただいた。

最後に、再び濱野様から、超硬合金金型を一般的な金型材料に替えて採用すれば価格アップ以上の生産数増加ができ生産性向上の効果が望めること、高精度な加工技術を活用して工業用スプレーノズルでは世界シェア50%を獲得していることなど会社での活動が社会に及ぼす影響について、また会社での活動を支える従業員支援の事例などについて、例をお示しいただきながらわかりやすくご説明いただいた。

質疑応答では、学生から技術や業界のことなど一歩踏み込んだ質問があり、盛況に講演会を終えることができた。

○授業公開・授業参観

10月16日 (月) ~20日 (金) の期間で授業公開を行った。授業公開は他教員の授業を参考に教育力向上に努めることを目的としている。

16日は授業参観日としていて1~3年生の保護者に参観してもらい、アンケートによる貴重なご意見をいただいた。

○寮生教養講座

10月17日 (火) に、寮生教養講座を執り行った。

今回の寮生教養講座では新庄村役場からの紹介で新庄村で木材を利用した活動を行っている河田さんと香山さんをお招きし、ものづくりを通じた地域おこしに関して講演をしていただいた。

河田さんは木材加工用の機械を用いて様々な物品を製作されており、機械ならではの立体的で精密な

作品の実現のほか、今まで職人が手作業で行っていた加工の省力化によって将来的に効率化を図る取り組みを行っているとのことだった。

続いてデジタル木工職人をされている香山さんよりお話しがあった。

河田さんと同じく木材加工用機械を用いてギター製作を行っており、地元の木材を用いる利点や自然のものを利用することによる加工等の難しさの他、クラウドファンディングを通じた資金集めなどについてお話しいただいた。

今回の寮生教養講座を通して、あまり接することのない業種の方から直接お話を聞いたことで寮生にも非常に良い刺激となり、これからの学校生活で将来を考える際の助けになってくれると思う。

○学生アンバサダー（日本事情教材製作グループ）の合同試作品発表会

10月21日（土）に、広島において、学生アンバサダー（日本事情教材製作グループ）が宇部高専と合同で、高専の留学生のための教材開発に関する合同試作品発表会を実施した。

今回は、中間発表会で得た気づきや助言をもとに、実際に遊ぶことができる試作品を持ち寄り、実演を行った。

今後は、製作したゲームの説明書とプレゼンテーション資料を作成し、コンペティションを行う予定である。

○第四ブロック留学生合宿

10月21日（土）～22日（日）に、弓削商船高専にて第四ブロック留学生合宿を実施した。

これは第四ブロック日本語教育等拠点校である津山高専が、弓削商船高専の協力を得て実施したものである。

参加留学生は島内サイクリング、バーベキュー、ヨット研修、ビーチクリーニング、弓削商船高専日本人学生との交流会と精力的に日程をこなした。

合宿の目的であった三つの目的、ヨット研修等を通じて海洋日本を体験する、ビーチクリーニング活動を通じて環境意識を高める、所属校の垣根を越えた横のつながりを構築するをすべて達成した。

参加者の所属校は弓削、津山、広島商船、徳山、阿南、香川の6校に及び、出身国もモンゴル、タイ、マレーシア、ラオス、チュニジア、マダガスカルと多彩で、この点も異文化理解の進む要因となっている。

○アイデア対決・全国高等専門学校ロボットコンテスト2023中国地区大会

10月22日（日）に、シシンヨーオークアリーナ（呉市総合体育館）で開催されたアイデア対決・全国高等専門学校ロボットコンテスト2023（高専ロボコン2023）中国地区大会に参加した。

津山高専では毎年NHKが主催するロボットコンテストに参加しており、今年も2チームのロボットが出場した。

高専ロボコンでは毎年異なる競技課題に対し、各高専の創造力豊かな学生たちがアイデアを駆使してロボットを製作し、競技を通じてその成果を競うもので、毎年圧倒的な発想力と独創力のぶつかり合いが見られた。その歴史は長く、今年2023年で36回目を迎える。

今年の競技テーマ「もぎもぎ！フルーツGOラウンド」は、凸凹道やロープが張られたコース上の障害物を乗り越えながら頭上に釣り下がるカラフルなフルーツを収穫する競技。

最大の見どころは「フルーツの収穫」で、各高専のロボットはアイデアを駆使した収穫用の「お助けアイテム」を装着し、頭上の高い位置に釣り下がったフルーツの収穫に挑んだ。結果は以下の通り。

津山高専Aチーム

ロボット名：旋船鬼奪うらじゃ水軍（センセンキダツウラジャスイグン）

特別賞（ローム株式会社）受賞

津山高専Bチーム

ロボット名：～麒麟～

特別賞（株式会社デンソー）受賞

○津山高専技術交流プラザ・津山商工会議所合同産学連携交流会

10月23日（月）に、ザ・シロヤマテラス別邸において、津山高専技術交流プラザ・津山商工会議所合同産学連携交流会が開催された。

本校教職員および津山高専技術交流プラザ会員企業、津山商工会議所関係、津山市等から約65名の方が参加した。

津山高専技術交流プラザ会長生駒氏の挨拶の後、津山高専の機械工学科第6期卒業生の小松秀二氏による講演「たかが紙飛行機、されど紙飛行機」が行われた。

続いて、本校新任教員の宇都宮紀雄特命准教授より新任教員の挨拶、アズビル株式会社様、株式会社ゴフェルテック様より新入会員企業のご挨拶をいただいた。

産学交流会後、3年ぶりとなった懇親会では活発な情報交換が行われ、盛況のうちに終了した。

○救急処置実技講習会

10月24日（火）に、今年度入寮した寮生と運動部・文化部の代表学生を対象として救急処置実技講習会を実施した。

本行事では、津山圏域消防組合の協力のもと、けが人や意識不明者に遭遇した際にどういった行動をするべきか説明を受け、感染症の危険性を考慮した心臓マッサージの方法について学んだ。

その後、模擬的にAEDを使用する実技訓練を行った。

○北辰寮防災訓練（地震対応）

10月24日（火）19時40分から、北辰寮防災避難訓練（地震対応）を実施した。

本行事は、集団で生活をする寮生の安全のために行われる防災行事のひとつで、寮生会の防災委員会が中心となって毎年実施している。

夜間に地震が発生した状況を想定し、避難経路の確認や集合時の点呼などの訓練が行われた。

訓練後、寮務主事および寮生会防災委員長からの講評があり、訓練は終了となった。

○3年生合宿研修

10月26日（木）～27日（金）に、3年生を対象に合宿研修を実施した。参加した学生は共に生活することで共同生活の規律を理解し、学生間の連携を図ることができた。

また、工場見学や卒業生講演も含まれていて、学生は自身の将来設計の役に立てることができた。

工場見学先	先進科学系	ネオケミカル(株), 理化学研究所 生命機能科学研究センター
	機械システム系	新明和工業(株)甲南工場, 川崎重工業(株)明石工場
	電気電子システム系	三菱重工神戸造船所神戸工場, 森永乳業(株)神戸工場
	情報システム系	理化学研究所 計算科学研究センター

○第39回中国地区高等専門学校英語弁論大会

10月27日（金）～28日（土）に、津山高専にて行われた第39回中国地区高専英語弁論大会に、ESSの1年生1名、2年生2名、3年生1名の計4名が英語暗唱部門とシングルプレゼンテーション部門に参加した。

英語暗唱部門では、1年2組の赤田茉穂さんが“The Happy Prince”を見事に暗唱し3位に入賞した。

○創立60周年記念植樹式

高専制度創設60周年事業の一環として、記念樹を植樹する「高専の森」イベントが全国高専で行われている。

津山工業高等専門学校では令和5年11月4日（土）に、創立60周年記念植樹式を南館東側広場で開催した。

植樹式は、衆議院議員 あべ俊子様、衆議院議員 平沼正二郎様の代理で秘書 竹内邦彦様、津山市議会議員 中島完一様、津山市議会副議長 田口浩二様、岡山県議会議員 山本 雅彦様、岡山県議会議員 清水薫様、岡山県議会議員 本山紘司様、同窓会長 末澤俊一様、後援会長 平田浩之様をご来賓としてお迎えし、岩佐健司校長の挨拶後、あべ俊子衆議院議員からご祝辞を賜った。

続いて、紅梅、白梅並びに標柱への土入れ、記念撮影が行われ、最後に独立行政法人国立高等専門学校機構を代表して、清水宣彦事務局長から謝辞が述べられた。

○中学生向け進路相談会

11月4日（土）～5日（日）に、弥生祭と並行して中学生向け進路相談会を実施した。入試に関する相談や希望者には北辰寮見学等が行われ、教員が相談に応じ、参加者は熱心に質問をしていた。

○第59回弥生祭

11月4日（土）～5日（日）に、第59回となる本校の学園祭「弥生祭」を開催した。

この行事は、学生会のなかの弥生祭実行委員会が中心となり、地域企業や地域住民の皆様方のご支援・ご理解を得て、毎年開催されている。

今年度は、コロナ禍前の規模に戻し、大変多くの方にご参加いただいた。実施した内容は、模擬店、ステージでのイベント（吹奏楽部、合唱部、軽音学部、カラオケ大会、ビンゴ大会）、教室を利用した文化局の各部活動および各系の作品展示、講演会である。

○寮生保護者連絡会・北辰寮後援会役員会

11月5日（日）に、寮生保護者連絡会と北辰寮後援会役員会を実施した。

保護者連絡会では、寮務主事より参加された保護者に向けて寮の現状などの報告をした。その後、北辰寮後援会役員会が実施され、寮の運営について話し合いが行われた。

○防災訓練

11月7日（火）14時より、防災訓練を実施した。

授業時間中に震度5強の直下型地震が発生、建物の損傷及び数名の負傷者を確認したという想定で行われた本訓練では、地震発生時の初動対応として、シェイクアウト訓練、災害対策本部の設置と自衛消防隊の活動、避難訓練として、避難経路の安全確認、避難誘導や避難者の安否確認、要救護者の対応などを行った。

本校グラウンドへ集合した学生および教職員へは、訓練後、校長より講評が行われ、その後、水消火器による消火訓練が行われた。

本訓練は、予想のできない災害に対し、教職員・学生の防災意識を高め、今後の改善を図る機会としても意義のあるものとなった。

○「おかやまテクノロジー展（OTEX）2023」を見学

11月7日（火）に、専攻科1年生16名がコンベックス岡山で開催された「おかやまテクノロジー展（OTEX）2023」の見学をした。

今回はコロナ感染症発生前とほぼ同じ条件での開催となった。

学生たちは、自分たちの学んでいることが、どのように活かされているのかを知ろうと多くの企業を訪問し質問して「多くの企業が独自の強みを持っていること」「実際に多くの事業分野があること」を知ることが出来た。訪問した企業をどのように選んだのかは学生によってまちまちだったが、最も多かった理由が「地元（津山圏域）に存在する企業だから」というものだった。多くの学生が地元企業に興味を持っていることが分かり、非常にうれしく思った。

○公益財団法人マツダ財団研究助成の贈呈訪問

11月8日（水）に、本校に（公財）マツダ財団事務局長（代理）佐々木様がお越しになり、研究助成の贈呈訪問があった。

今年度は機械システム系の関准教授が採択され、校長先生の同席の元、贈呈式が行われた。その後、

研究等について意見交換も行った。

ご訪問いただきました（公財）マツダ財団事務局様には感謝申し上げます。

○第59回中国地区高専体育大会（冬季大会・ラグビーフットボール）

11月11日（土）～12日（日）に、山口県の維新百年記念公園ラグビー・サッカー場で、第59回中国地区高等専門学校体育大会（冬季大会）が開催された。

本校は、11日に松江高専と戦い59－12で勝利し、12日の決勝戦で宇部高専と戦い、43－7で優勝し中国四国地区第1代表の座を獲得した。

○第3回FD研修会

11月16日（木）15時から、令和5年度第3回FD研修会を開催した。

本校では、今年度の年間テーマを「本校の教育・活動の現状と将来に関して」として、FD研修会を計画している。

第3回となる今回は、「高度化事業への取り組み紹介」をテーマとし、各教員よりテーマに関わるさまざまな事業の内容および現状、今後についての発表が行われた。

発表内容および講演者

「津山高専の取り組みについて」	機械システム系	塩田 祐久	教務主事
「理工系人材の早期発掘とダイバーシティ型STEAM教育強化」	先進科学系	柴田 典人	教授
「COMPASS5.0半導体分野」	電気電子システム系	香取 重尊	教授
「スタートアップ教育環境整備事業」	情報システム系	寺元 貴幸	教授

○普通救命講習Ⅰ

11月20日（月）に、津山圏域消防組合から講師を招き、教職員を対象とした普通救命講習Ⅰを実施した。

この講習は、本校の安全衛生活動の一環として平成18年度から実施していたものだが、新型コロナウイルス感染症の影響によりここ数年は実施することができず、3年ぶりの講習実施となった。

事前にWebで講習を受けた教職員が参加し、意識不明者に遭遇した際の手順について、人形を用いた心肺蘇生の訓練や訓練用AEDの使用などを絡めて、具体的に実技講習が行われた。

その後、救命時のことについて教職員から積極的に質問が行われ、万が一のことが起こった時の対応に理解を深めた。

○永年勤続者表彰式

11月21日（火）に、本校会議室において令和5年度永年勤続者表彰式を執り行った。今年度に表彰された教職員は次のとおりとなる。

総合理工学科 教授	加藤 学
総合理工学科 教授	桶 真一郎
学生課課長補佐	菊池 直人
学生課学生生活係長	岸部 欣伸
技術部技術専門職員	川村 純司

表彰状が授与された後、校長から祝辞があり、被表彰者を代表して、加藤教授から謝辞があった。

○中国地区高等専門学校総務課長会議

11月29日（水）に、令和5年度中国地区高等専門学校総務課長会議が津山高専で開催された。

本会議では、本校事務部長による挨拶の後、教職員の労務管理や雇用に係る課題等の議題について、各高専の総務課長により、それぞれの高専の現状をもとにして活発な議論や情報交換が行われた。

その後、国際寮や実習工場周辺の施設見学を行い、各高専の総務課長は本校の状況について理解を深めた。

○寄附金

寄附者	一般社団法人情報通信ネットワーク産業協会
寄附の目的	高専ワイヤレステックコンテスト2023におけるチーム「The Microwave Masters for Snow Zap」への技術実証支援
寄附年月日	令和5年7月12日
寄付金額	100,000円
寄附者	公益財団法人日本教育公務員弘済会
寄附の目的	西川弘太郎准教授の「高専生による軽量・安価な空気圧福祉機器の提案」の研究のため
寄附年月日	令和5年8月25日
寄付金額	150,000円
寄附者	株式会社BOD商会
寄附の目的	廣木先生の研究支援（微生物によるPETの分解可能性調査）
寄附年月日	令和5年9月1日
寄付金額	200,000円
寄附者	公益財団法人長岡技術科学大学技術開発教育研究振興会
寄附の目的	機械・制御システム工学専攻1年 渡部乃愛の「リン化チタンの熱分解反応を利用した金属チタンの新製造プロセスの開発」に関する研究助成のため
寄附年月日	令和5年9月29日
寄付金額	200,000円
寄附者	北辰寮後援会長
寄附の目的	寮生の厚生福祉教育助成金
寄附年月日	令和5年9月27日
寄付金額	100,000円
寄附者	公益財団法人両備櫻園記念財団
寄附の目的	両備てい園記念財団に申請した研究テーマを遂行するため
寄附年月日	令和5年10月16日
寄付金額	700,000円
寄附者	武藤 順九・中島 壮太
寄附の目的	津山高専における学生の活動支援
寄附年月日	令和5年10月20日
寄付金額	20,000円

発行 津山工業高等専門学校
発行年月日 令和5年12月19日